

第４３回 滝川市環境市民委員会の開催結果について

開催日時	平成２６年１０月１７日(金) 午後４時３０分～午後５時３０分
開催場所	滝川市役所３階 ３０１会議室
出席状況	【委員】 出席：石川委員長、伊藤副委員長、佐藤委員、水戸委員、山田委員 欠席：岩本委員、中村委員、春田委員、藤本委員、横島委員、 【事務局】 市民生活部 樋郡部長、石川次長 〃 暮らし支援課 原田課長補佐、大橋係長、畠山主事
議事内容	１．開会 ２．評価報告書の作成について 評価報告書の素案（資料１及び資料２－１から２－４）について、事務局から説明を行った。 各委員からの意見などは次のとおり。 【全体】 委 員）私は環境市民委員会に途中から参加させていただいているため、この委員会自体の流れについて確認させていただきたい。 まずは、今回作成した委員会からの評価コメントについてで、資料２－１から２－４の委員会からの評価コメントという項目は、その項目から見て左側全般に対する評価ということで理解していいのか、また、その左側の部分については、環境市民委員会が行っている取組ということではなく、行政側が行っている取組として考えて間違いないか。 事務局）委員会からの評価コメントおよび左側の項目については、そのとおりの解釈で間違いありません。また、この委員会からの評価コメントにつきましては、あくまでも昨年度の行政等の取組に対しての評価コメントということになっております。 委 員）委員会からの評価コメントについては、これから行政としての施策を進めていく上でどのように生かされているのかが知りたい。また、今回のコメントに対して行政として動く時期については、本年度中に動き出すものなのかそれとも次年度以降に動き出すのかといったことも併せて教えていただきたい。 事務局）委員会からいただいた意見については、次年度以降の環境施策を実施する際の意見等として使用するほか、さらに、本年度については、次年度の予算要求の前に市長への提言を終わらせることができることから、環境市民委員会からの意見を次年度に少しでも多く反映することができるよう行動していく。 【資料１】 委 員）職員の知識を高めるという「職員」については、市民・行政と変更した方がいいのではないか。 事務局）訂正いたします。 【資料２－１】 意見・質問等なし

【資料２－２】

委員) 公共施設のエネルギー使用量については、施設が減っているため、エネルギー使用料は減って当たり前だと思っていたが、先ほど話しがあった、原単位あたりのエネルギー消費量ということであれば納得した。

また、評価シートの委員会からの評価コメントについても、目標値が計画に盛り込まれているようなものについては、数字を取り込みながら表現したらどうか？

事務局) 訂正いたします。

【資料２－３】

委員) 的外れかもしれないが、資料２－３の地産地消認定制度の店舗数増加についてという文言があるが、今回、イベントである農家の有機栽培のたまねぎを扱うことがあり、自分で滝川市にそうした農家があることを知った。こうした、有機栽培についても環境に関係があることだと思うし、そうした農家の情報というのはどういうところから得ることができるのか。

事務局) 有機栽培の情報をどこで集約しているのか事務局側では把握していないが、環境に関係あるのは間違いないと考えている。そのため、次期計画を策定する際には、委員会の中でも議論も行いながら、目標や項目等についても決定していきたいと考えている。

【資料２－４】

意見・質問などなし

３．その他

・次回開催予定日について

事務局より、次回開催予定日等について説明を行った。

・時期環境基本計画策定について

事務局より、環境基本計画の時期計画策定等について説明を行った。

４．閉会